

No. 792

# さようなら夜間中学

234頁

—名古屋—

東海地方で唯一の夜間中学、名古屋市立天神山中学第二部は3月15日の卒業式で在校生が居なくなり、自然廃校されることになりました。

働きながら義務教育を受ける人のため昭和27年に開設されて以来送り出した卒業生は121人。最後の卒業生のため先輩が集まって激励会が催され、消える母校に感傷的になりながらも大きな抱負を語り合いました。

# 万博まであと一年

135頁

—仙台—

日本万国博覧会まであと一年と迫った3月15日。全国各地で多彩な催しが行なわれました。東北、宮城県の仙台市では、菅野万博副会長の出席のもとに、推進大会が盛大に開られ、また市中パレードや野外音楽祭など、数々の行事によって「万博近し」の市民ムードが一層強まって来ました。

今週の焦点

# 卒業式異変

220頁

—東京—

例年ならば3月はのどかな卒業式のシーズンである。だが今年の高校卒業式は、大学紛争のあわりを受けてか全国いたるところで異常事態が発生しました。その数60校以上。卒業式を単なる儀式としてではなく、高校生活の反省の場にしようとする学生——その受験制度への批判は大きな波紋を投げかけています。

3/9日 読者